



新光商事 株式
会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2019年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 通期の見通し

2019年5月22日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、

現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、

実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

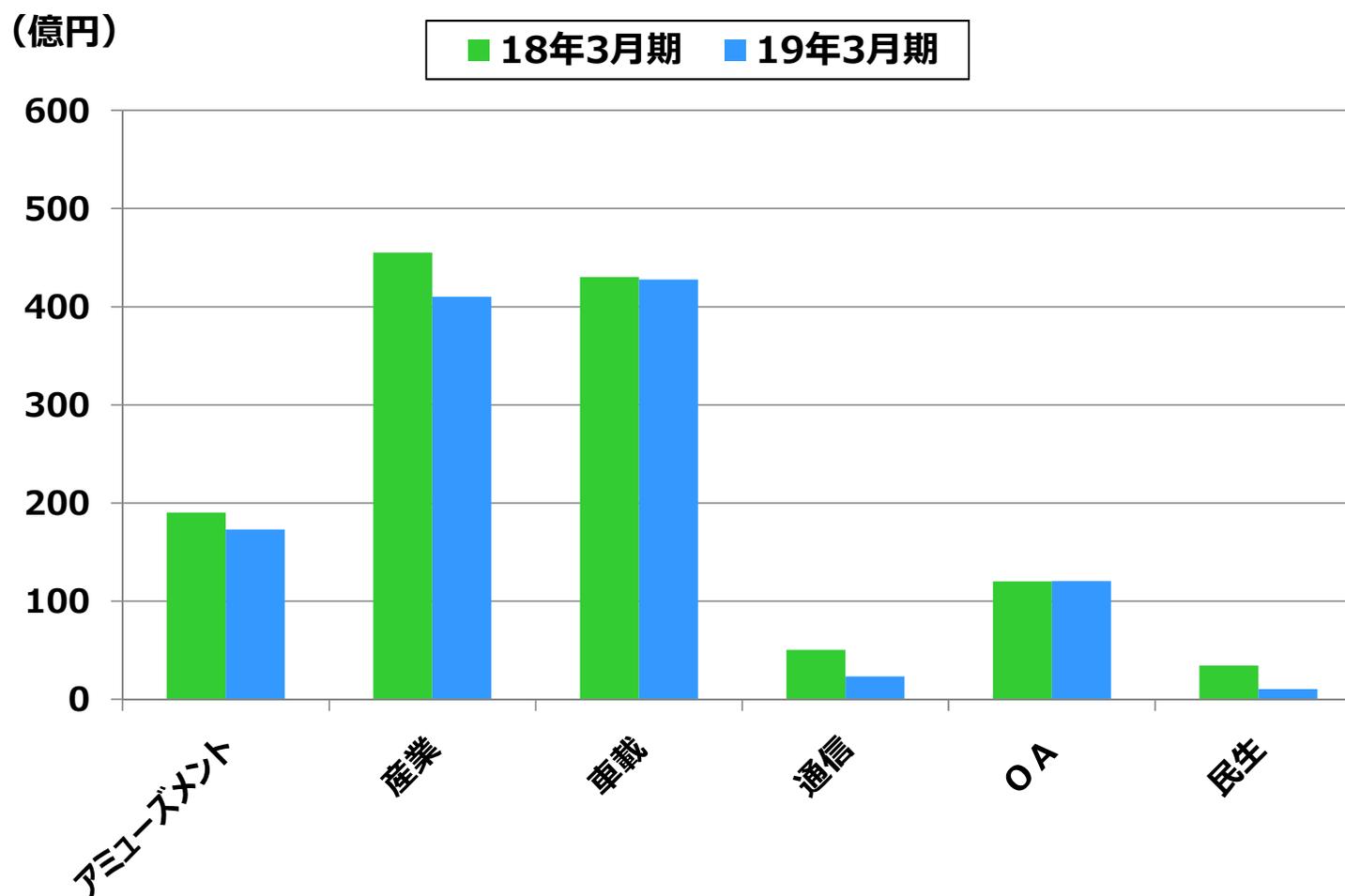
決算の概要

2019年3月期 決算のポイント

売上高・営業利益・経常利益・当期純利益とも 前年比減収減益。

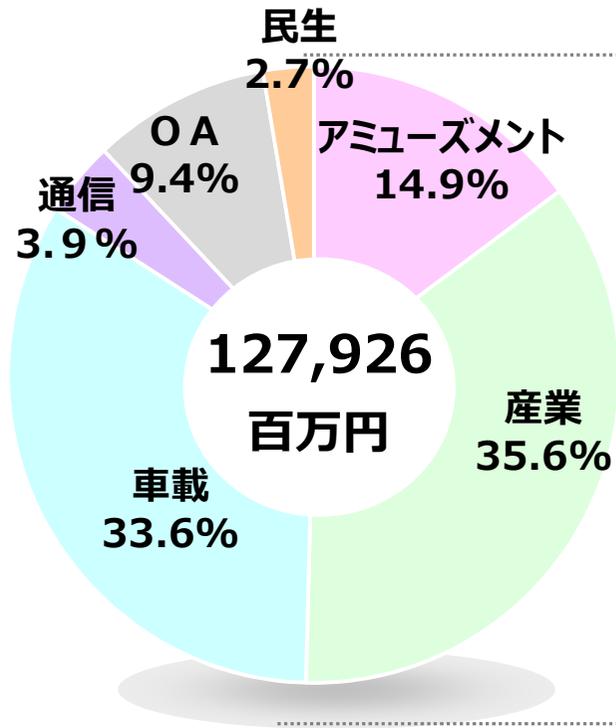
- OA機器関連は、国内・海外市場ともに前期比で堅調に推移。
- 産業機器関連・通信機器関連は、中国市場の冷え込みの影響により、前期比で大幅減。
- 民生機器関連は、電子喫煙具輸入のスポットビジネスが終了した影響により、前期比で大幅減。
- 自動車電装機器関連は、国内主要顧客向けでは減収となったが、海外では堅調に推移し、前期トータルでは前期比微減。
- 娯楽機器関連は、第3四半期以降持ち直しの兆しがみえたものの、結果としては好調であった前期と比べ、約10%減。

分野別売上構成（金額対比）

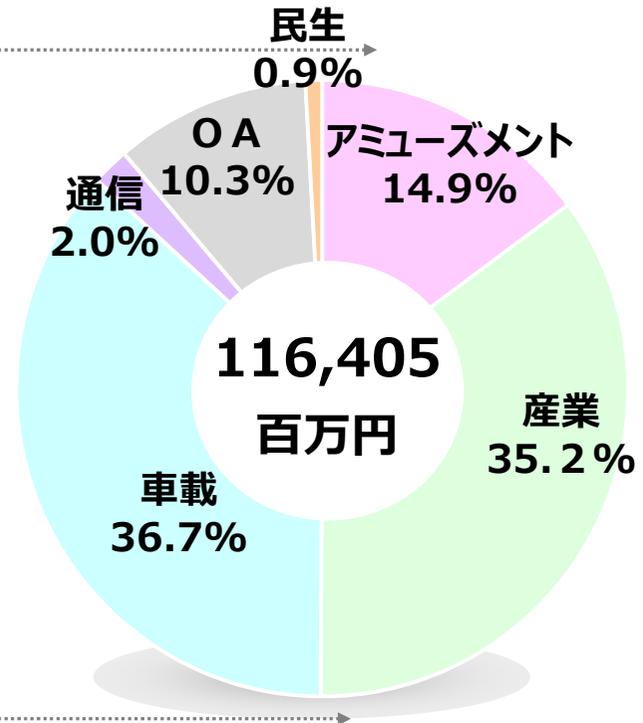


分野別売上構成

【2018年3月期】



【2019年3月期】

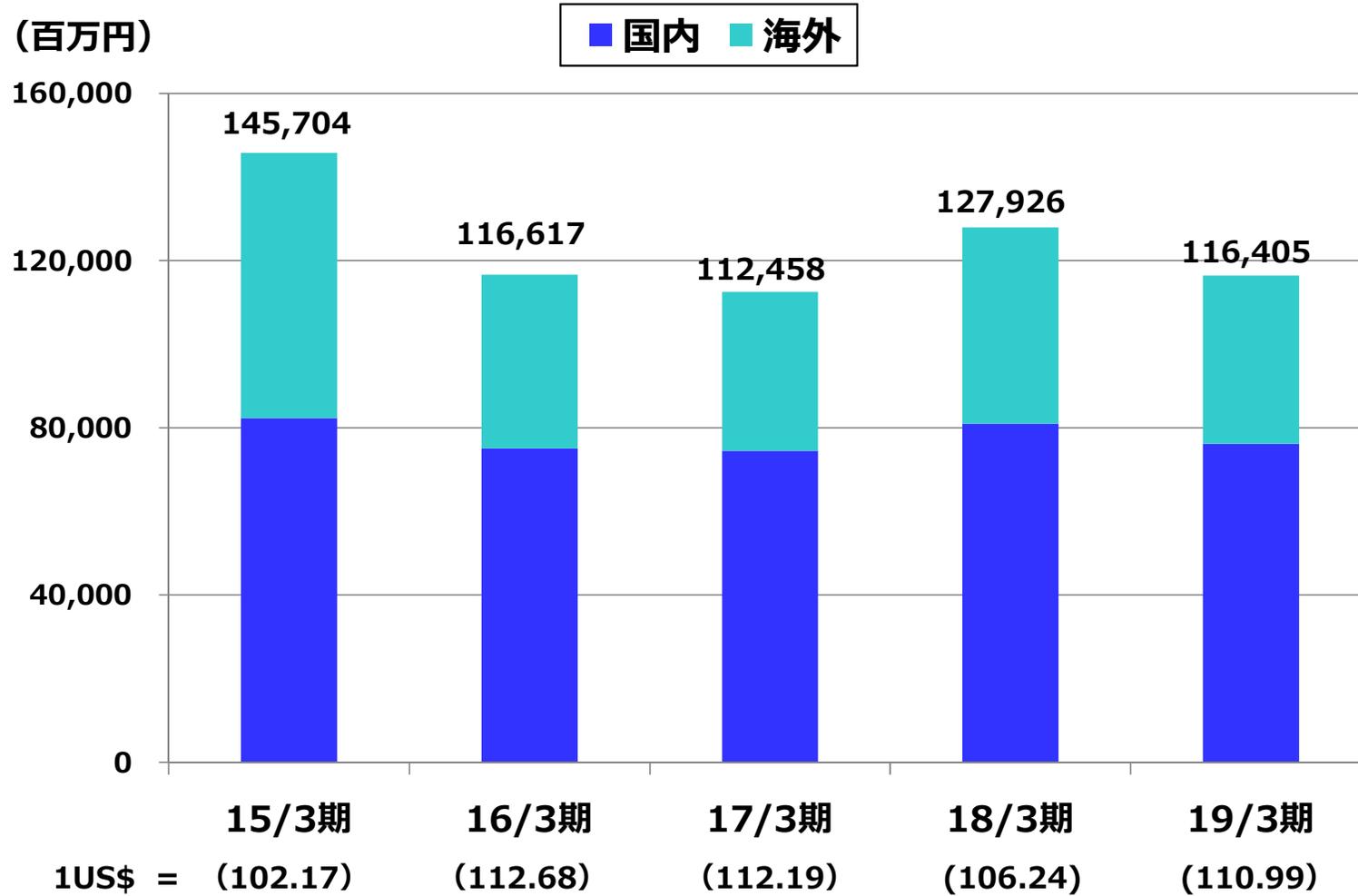


決算概要 前年度比較

(百万円)

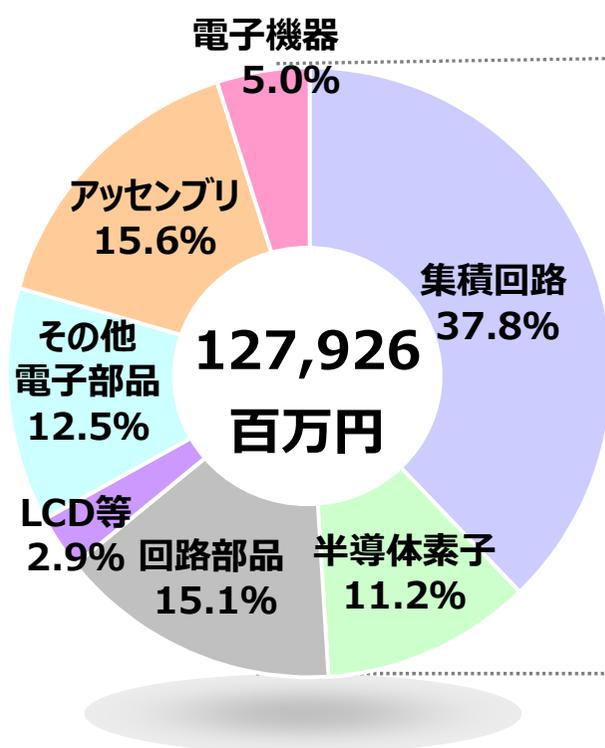
	2018年 3月期	2019年 3月期	前期比 伸長	前期比 増減	業績予想 (1/31発表)	業績予想比 達成率	業績予想比 増減
売上高	127,926	116,405	91%	△11,521	120,000	97%	△3,595
売上総利益	11,349	10,535	93%	△814	-	-	-
販管費	7,914	8,093	102%	179	-	-	-
営業利益	3,435	2,442	71%	△993	2,200	111%	242
経常利益	3,592	2,299	64%	△1,293	2,300	100%	△1
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,276	1,460	64%	△816	1,500	97%	△40
1株当たり 当期純利益	104円75銭	72円28銭	-	△32円47銭	73円90銭	-	△1円62銭
1株当たり 配当金(年間)	50円00銭	55円00銭	-	5円00銭	50円00銭	-	-

売上高推移

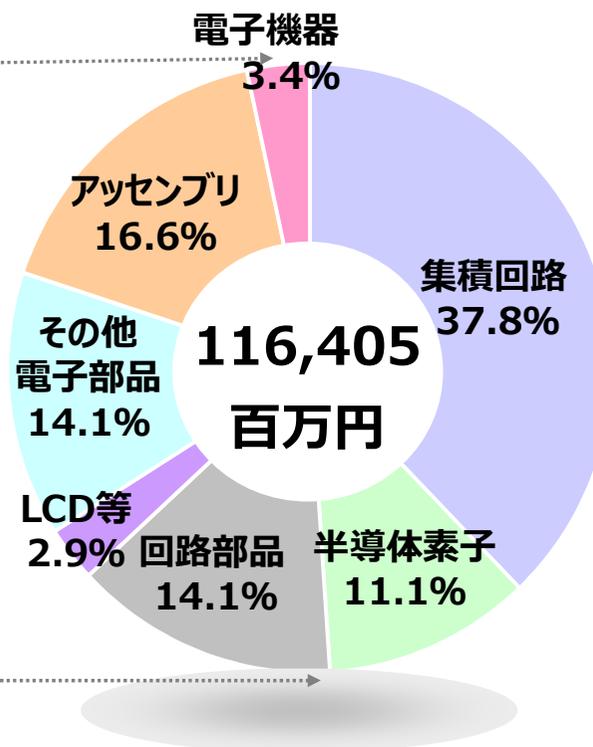


品種別売上高 前年度比較

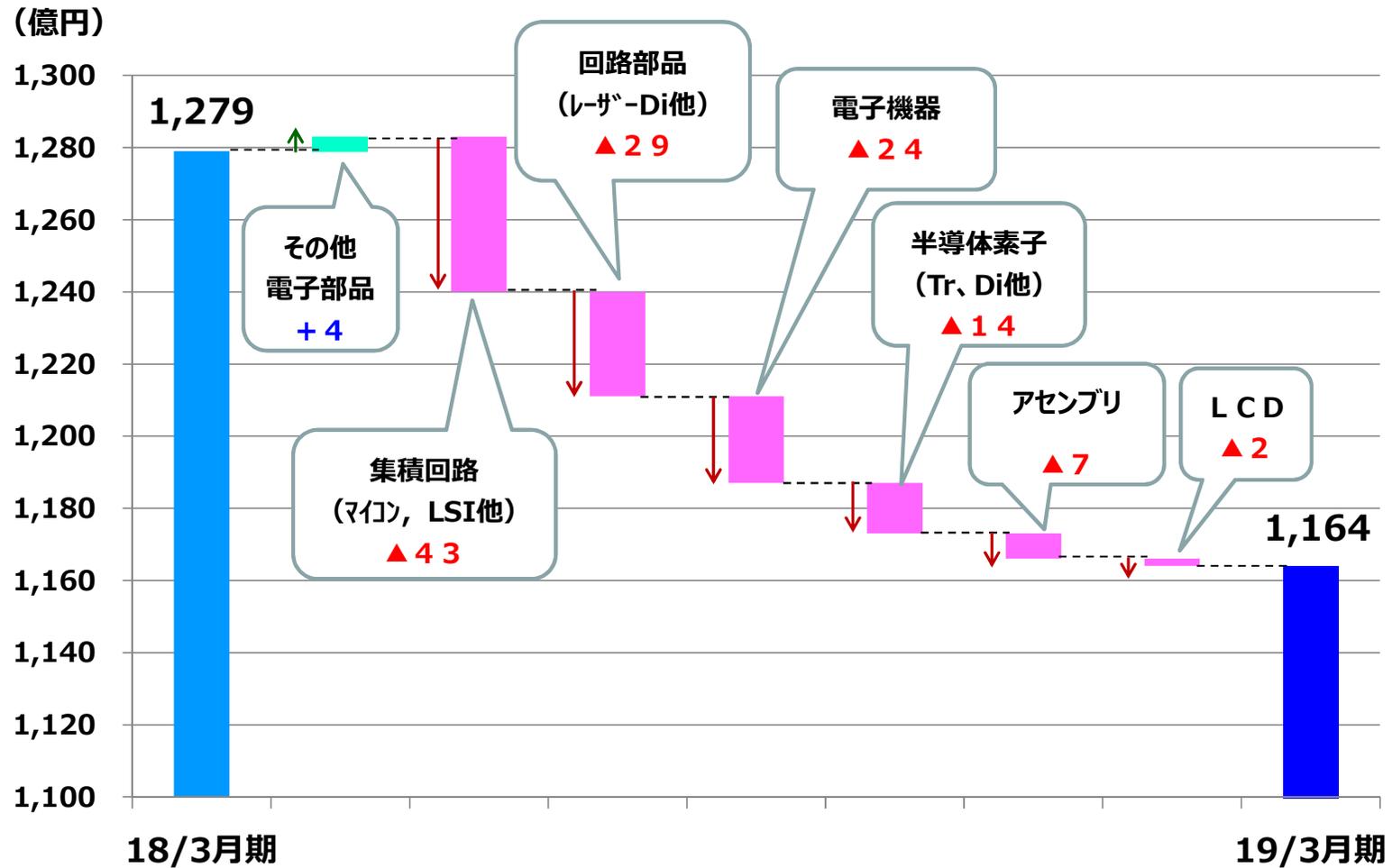
【2018年3月期】



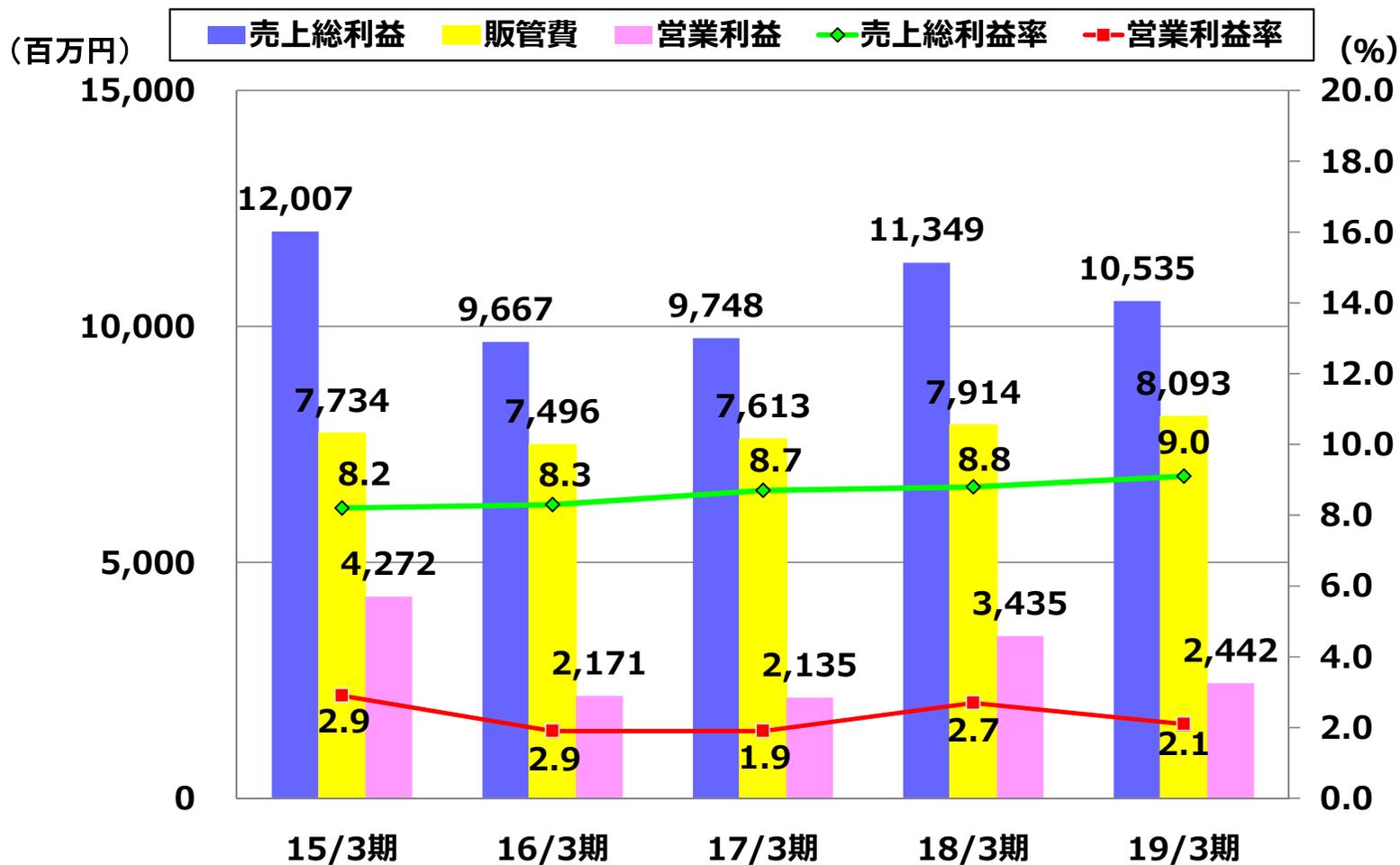
【2019年3月期】



前年同期比 売上増減要因分析



売上総利益/売上総利益率/販管費 推移

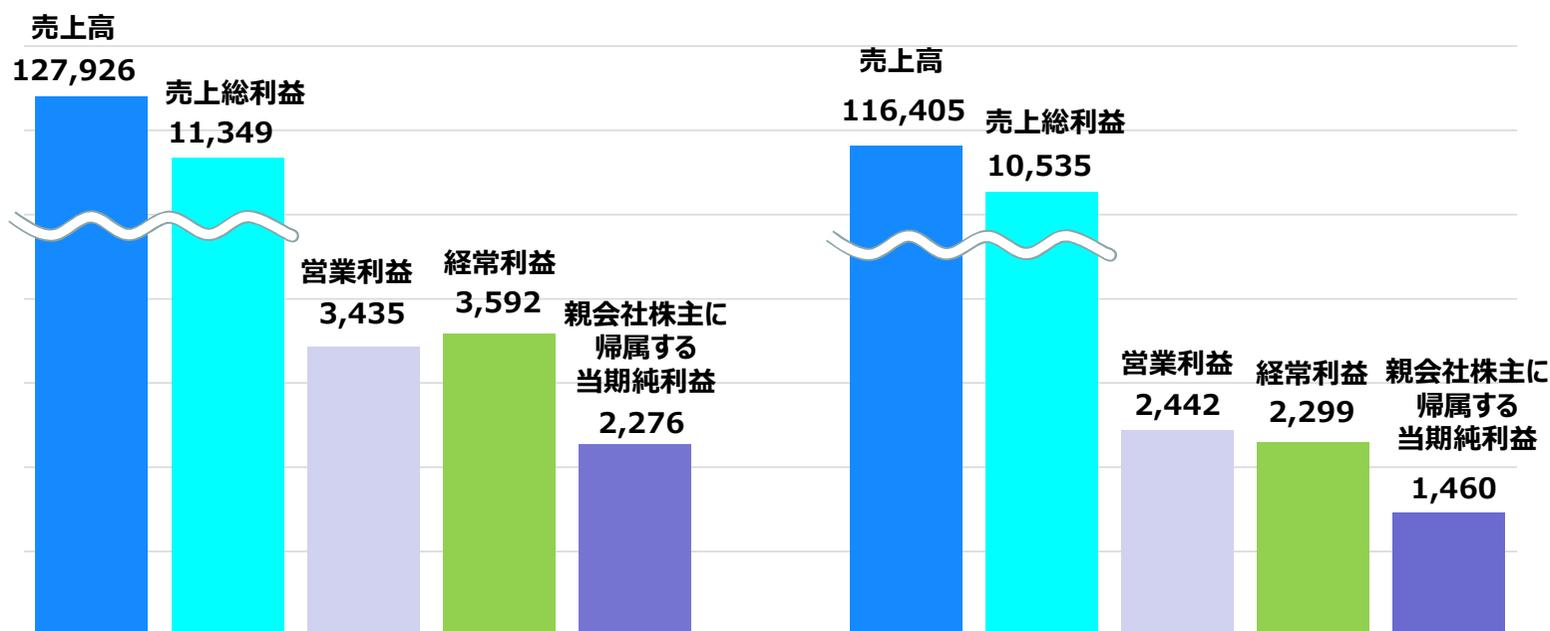


連結損益計算書

(単位：百万円)

前期2018年3月期
(2017年4月1日～2018年3月31日)

当期2019年3月期
(2018年4月1日～2019年3月31日)



営業外損益・特別損益等の主な増減要因（増減分析）

（百万円）

	2018年3月	2019年3月	増減額
営業利益	3,435	2,442	△993
営業外損益	157	△143	△300
経常利益	3,592	2,299	△1,293
特別利益	5	2	△3
特別損失	172	3	△169
税金等調整前当期純利益	3,425	2,297	△1,128
法人税等	1,110	810	△300
非支配株主に帰属する当期純利益	38	27	△11
親会社株主に帰属する当期純利益	2,276	1,460	△816

要約貸借対照表① 資産の部

(百万円)

	2018年3月	2019年3月	増減額
資産合計	76,373	75,295	△1,078
流動資産	69,939	69,404	△535
内、現金及び預金	16,253	20,179	3,926
受取手形及び売掛金	23,964	24,016	52
商品及び製品	19,427	16,447	△2,980
原材料	787	832	45
未収入金	8,971	7,759	△1,212
固定資産	6,434	5,890	△544
有形固定資産	846	799	△47
投資有価証券	3,081	2,714	△367

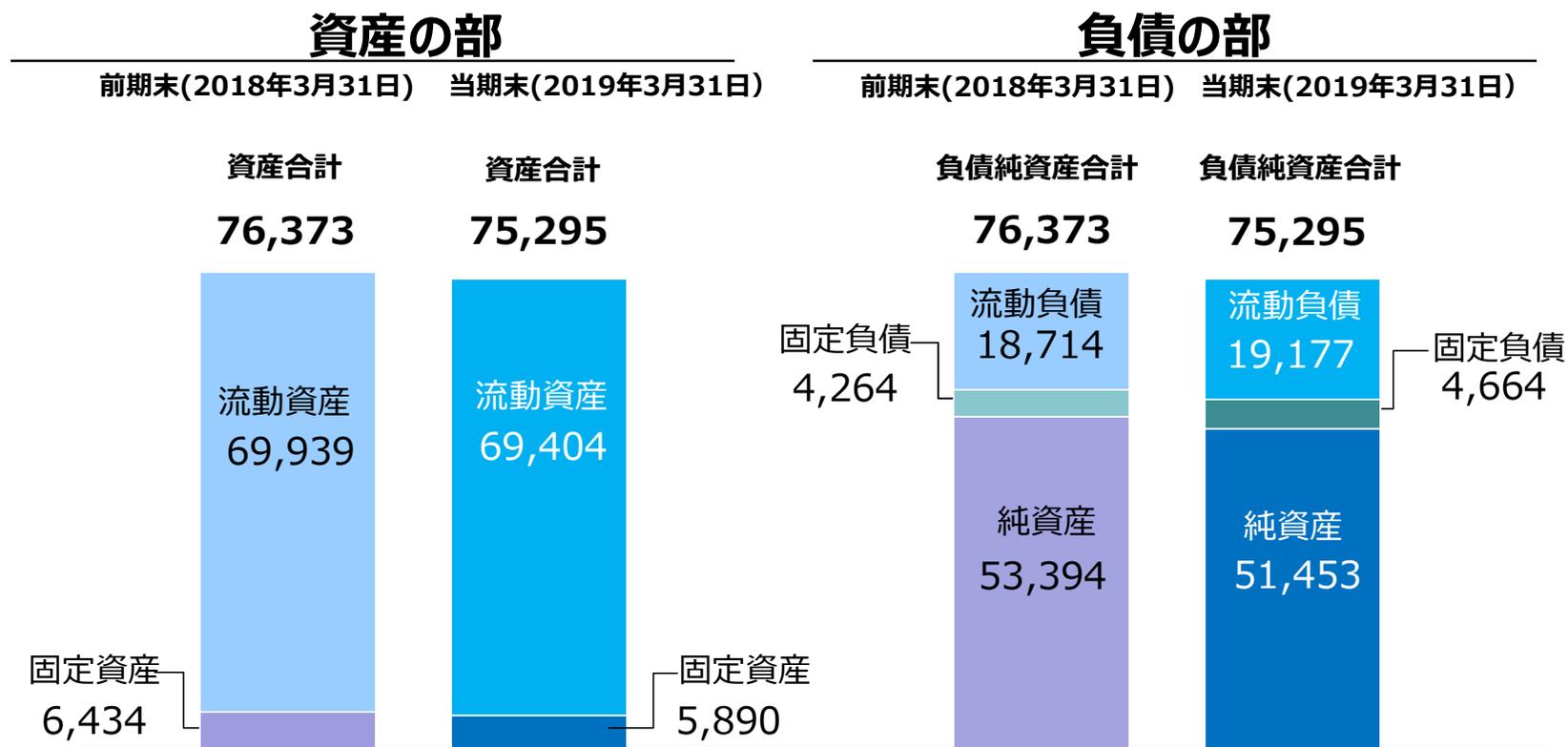
要約貸借対照表② 負債の部

(百万円)

	2018年3月	2019年3月	増減額
負債合計	22,979	23,841	862
流動負債	18,714	19,177	463
内、支払手形及び買掛金	14,119	11,403	△2,716
電子記録債務	1,046	3,441	2,395
短期借入金	1,489	1,464	△25
一年内返済予定の長期借入金	-	-	0
固定負債	4,264	4,664	400
長期借入金	2,800	3,100	300
純資産合計	53,394	51,453	△1,941
内、資本金及び資本剰余金	19,234	19,289	55
利益剰余金	38,631	38,939	308
自己株式	△6,277	△8,548	△2,271
為替換算調整勘定	364	570	206
自己資本比率	69.2%	67.6%	-

連結貸借対照表

(単位：百万円)



キャッシュ・フロー

(百万円)

	2018年3月	2019年3月	推移額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,899	6,768	10,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,881	△ 102	△ 1,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,613	△ 3,071	1,542

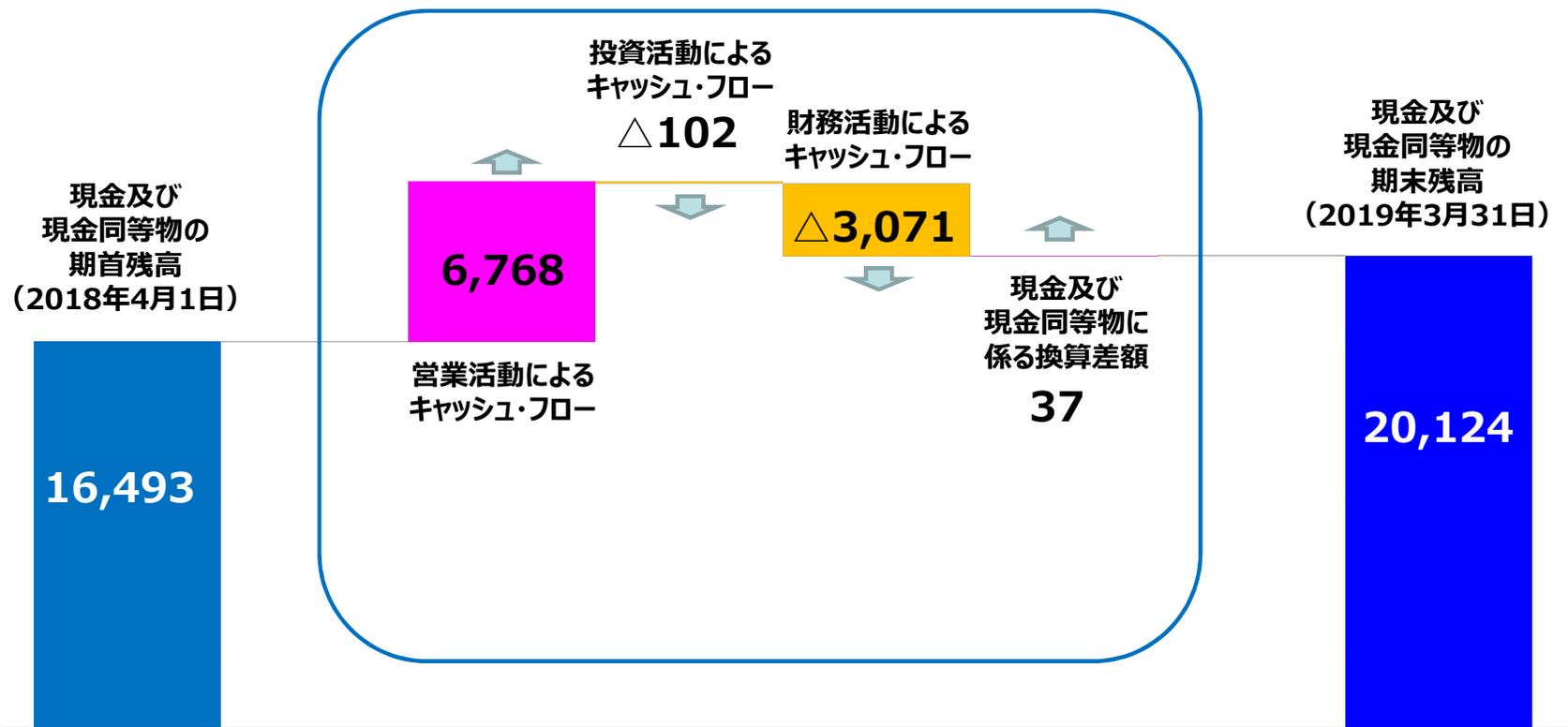
(前年度比)

現金及び現金同等物の期末残高	16,493	20,124	3,631
----------------	--------	--------	-------

連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

当期(2018年4月1日~2019年3月31日)



配当方針（政策）の変更並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

◆変更前 連結配当性向50%

◆新たな配当方針（中長期政策）

当社は株主の期待するリターンに応えるべく、株主に対する利益還元を重視し、資本コストを意識した経営基盤維持とサステナビリティを同時に実施して行きます。このため配当金額と自己株式取得金額をあわせた株主総還元額を基準とし、現中期計画（2020年3月期から2022年3月期までの3期間においては、総還元性向（注）を100%以上とします。

（注） 総還元性向 = $(\text{配当金額} + \text{自己株式取得価額}) \div \text{連結純利益} \times 100$

株主様への配当性向と還元率

配当性向	数値
配当金（55円/株）	1,120,515,150円
連結当期純利益	1,460,327,108円
配当性向	76.1%

株主還元率	数値
配当金	1,120,515,150円
自社株買い	2,215,662,500円
合計	3,336,177,650円
連結当期純利益	1,460,327,108円
株主還元率	228.5%

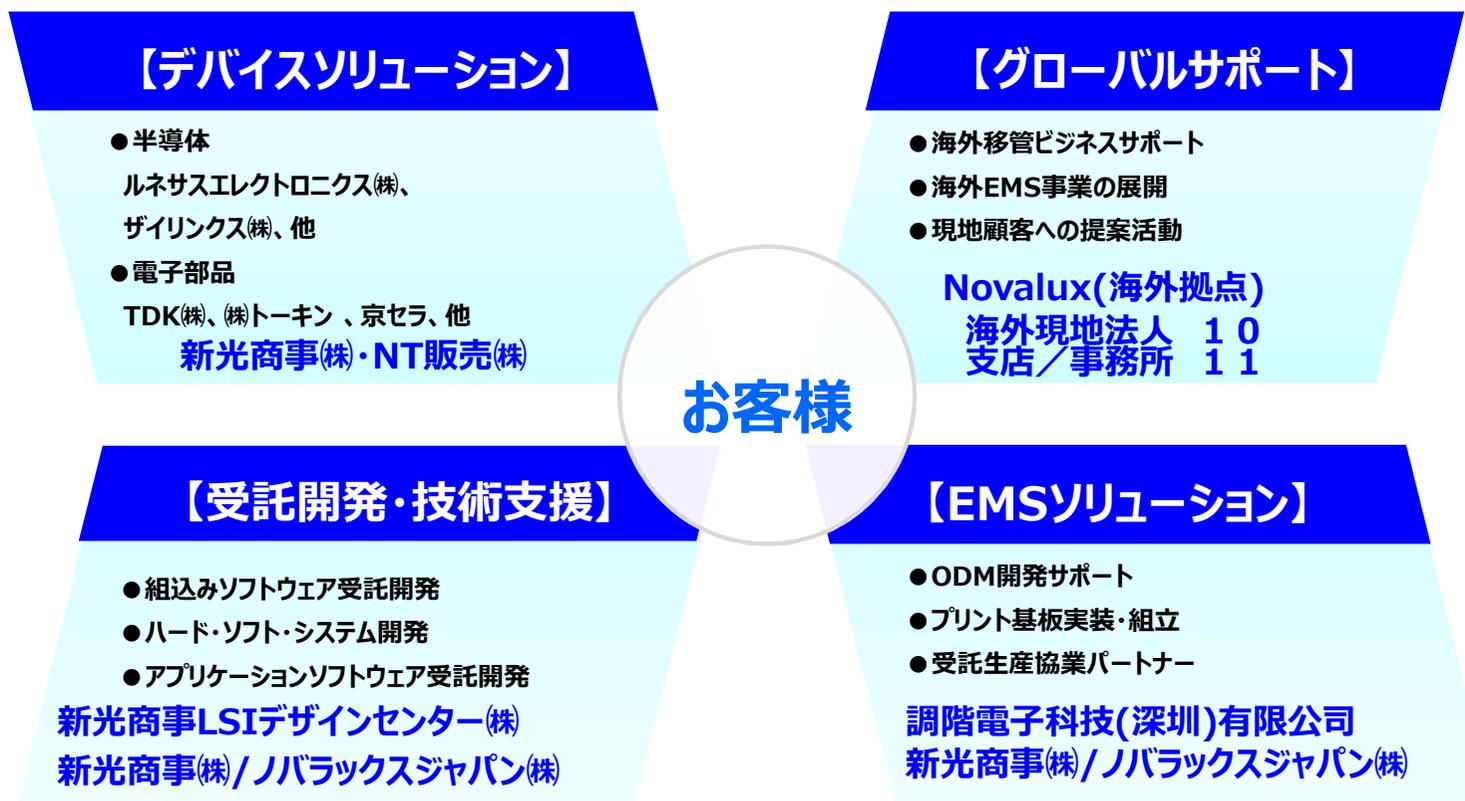
今後の施策

今後の施策

- ルネサスエレクトロニクスビジネスについて
- 各マーケット別ビジネスの状況について
- 企画提案型ソリューションプロバイダーへ

当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、EMS事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案致します。

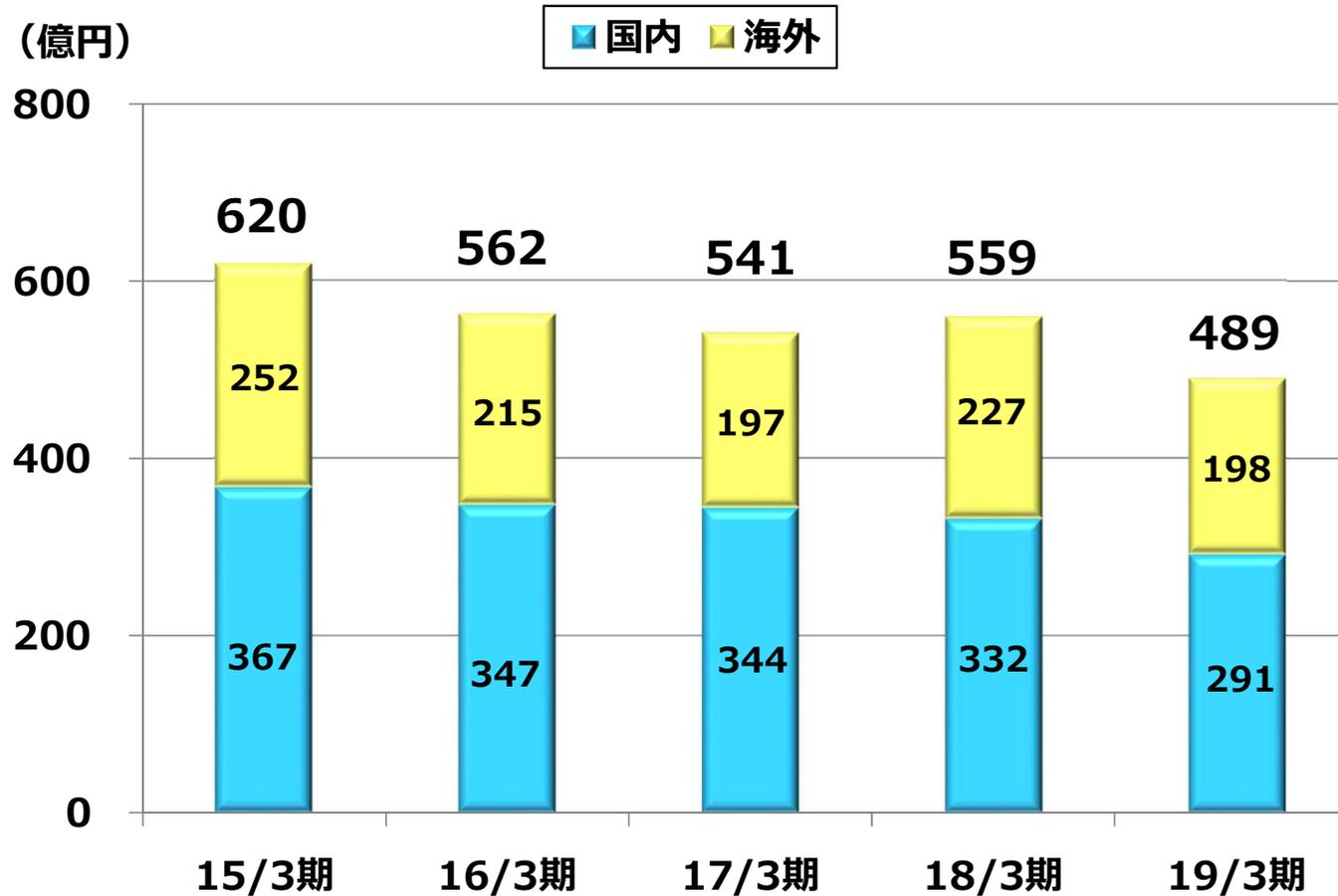


今後の施策

- **ルネサスエレクトロニクスビジネスについて**
- 各マーケット別ビジネスの状況について
- 企画提案型ソリューションプロバイダーへ

ルネサスエレクトロニクスビジネスについて

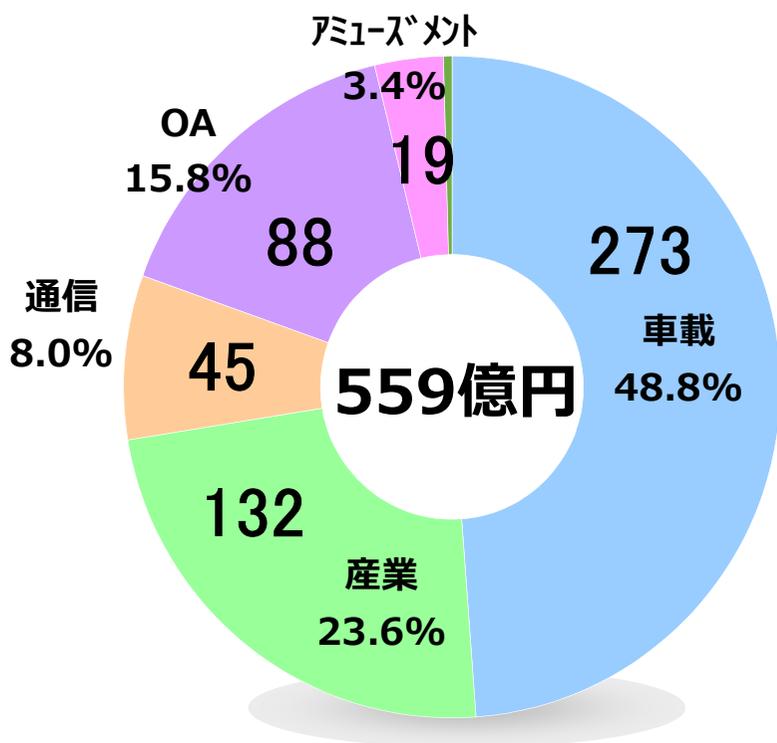
【ルネサス製品 売上推移】



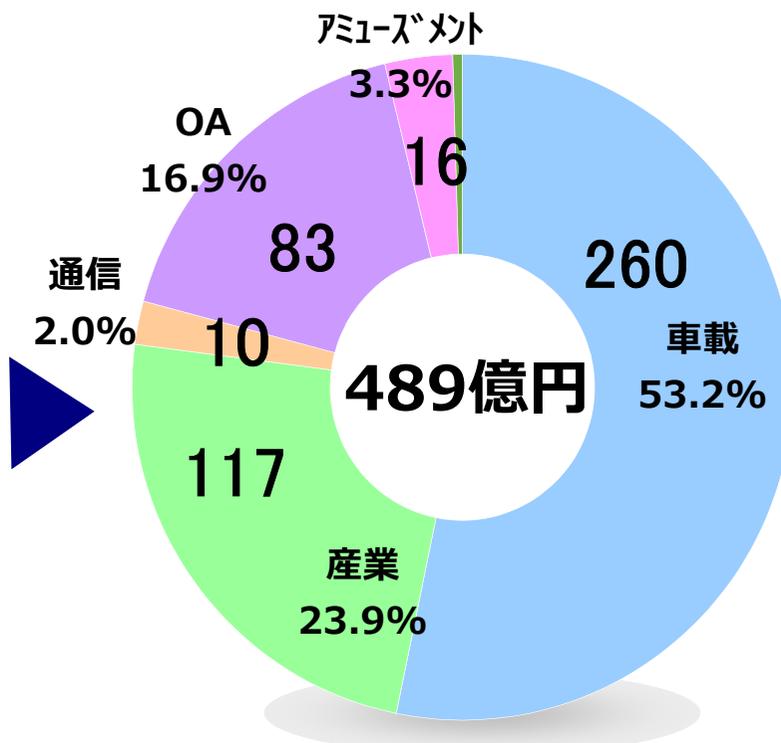
ルネサスエレクトロニクスビジネスについて

【分野別売上 前年度比較】

【18年3月期実績】



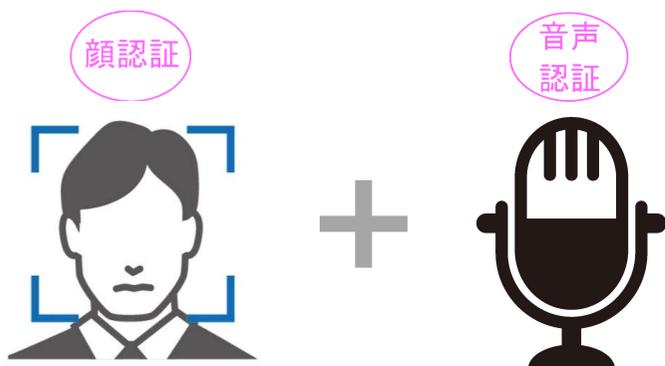
【19年3月期実績】



円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

2段階生体認証への組込ソリューション構築（音声/顔認証）

生体認証ログイン



【多要素認証市場】

2023年までに年率19%の成長分野
ルネサスエレクトロニクス、Sensoryと
協力したソリューションを構築し、組込用
産業向けセキュリティーシステムへの
容易な導入を加速させます。

- FIDOアライアンス認定（注※）のSENSORY TrulySecure 音声/顔認証ミドルウェアをルネサスRZ/Gプラットフォームで実現！（ルネサスエレクトロニクス + Sensory）



汎用カメラ + 汎用マイクで2段階認証をクラウドレスで構築
コストメリットを実現（他の生体検知機は必要無し）

- 用途・ターゲット：入退出システム、公共ロッカー、金庫、マンション管理、病院受付システム、工場運用管理
- CEAETC2019に出展予定 → ビジネス具体化へ！
- 市場規模：418億USD(USドル) (W/W) 想定

注※ FIDOアライアンス（Fast IDentity Online Alliance）：生体認証 などを利用した新しいオンライン認証技術の標準化を目指して2012年7月に発足した非営利の標準化団体、業界団体。

「マテリアル検知ソリューション」の機能実現提案を加速

ルネサスエレクトロニクス「マテリアル検知ソリューション」を活用し
簡単で安価での機能実現を提供

マテリアル検知 実験例

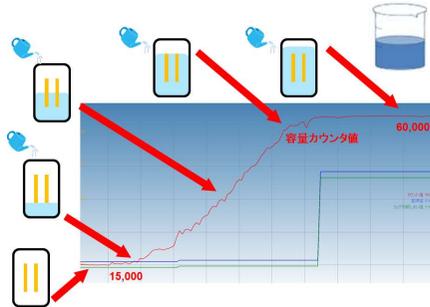
電極間で発生した静電容量値の変化を検知

電極間で電磁界を発生

電磁界の変化を検知



マイコン/ツールを活用した水位検知の実験例



遮光容器内の溶剤
(UVインクなど)
の水位も可能

ご要望に合わせて具体的な実験に基づいた機能実現を提案

応用アプリケーション例

純水や化学溶液検知(産業印刷機など)
水位検知(加湿機器、湿度調整機器など)
媒体通過/物量検知(用紙制御機など)



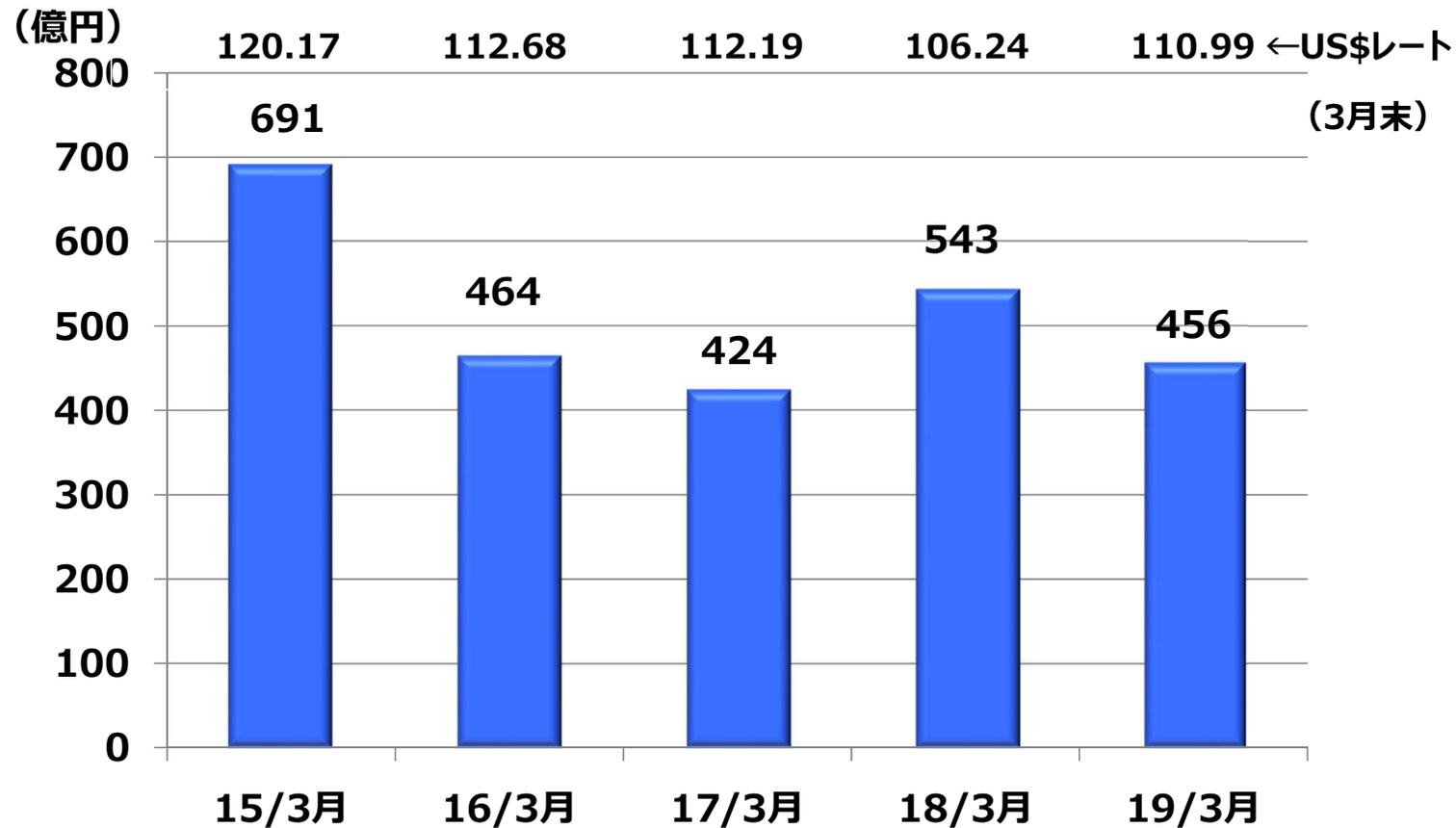
マイコン(RX130などタッチキーIP)と
電極、基板、筐体メーカーとの最適な
組み合わせによる提案

今後の施策

- ルネサスエレクトロニクスビジネスについて
- **各マーケット別ビジネスの状況について**
- 企画提案型ソリューションプロバイダーへ

海外ビジネスの状況について

【海外現地法人 売上推移】



海外ビジネス事例 (インド車載攻略)

Renesas Electronics India主催

“Auto Road Show 2018 in Pune” に当社ソリューションを出展 インドローカル車載部品メーカーへの提案推進

<2018年12月18日 出展ソリューション>

1. BLDCモーターコントロール

アプリケーション例：オイルポンプ、ファン etc...

2. 音声認識・イメージセンシング

アプリケーション例：キャビンインフォテイメント etc...



**国内パートナー、ルネサスインドと共同で、
BLDCモーターコントロールソリューションを
活用した開発支援を推進**

新光商事

ソリューションビジネスのマネジメント

国内パートナー
ソフトウェアサポート

ルネサスインド
ハードウェアサポート

BLDCモーター制御ソリューション

- モーターチューニング
- ソフトウェア開発支援
- サンプル回路設計
- 部品リストの提供etc...

インドローカルの
車載モーター
メーカー

中華圏 ASKA3Dビジネス拡大

中華圏におけるアスカネット製ASKA3Dビジネスを推進

ガラス版ASKA3D Plateに加え、樹脂版Plateの販売を開始

中国Eコマース大手企業A社、通信系大手企業H社にも販売
ビジネス拡大に向け、中国での展示会にも積極的に出展！



中華圏 機器ビジネス状況

設備用電源・燃料電池触媒塗布機などの機器販売好調

- 大連（大手モーター企業N社）

用途：モーター開発評価設備

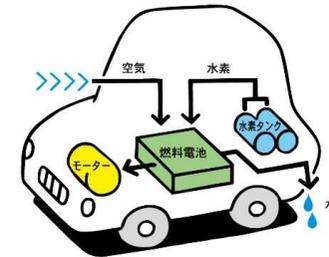
対象：トルク試験機・恒温槽・可変電源のキット販売



- 常熟（大手自動車メーカーT社）

用途：燃料電池の評価試験

対象：SCREEN社製 燃料試験機



- 重慶（地場系自動車メーカーC社）

用途：EVバス充電ステーション

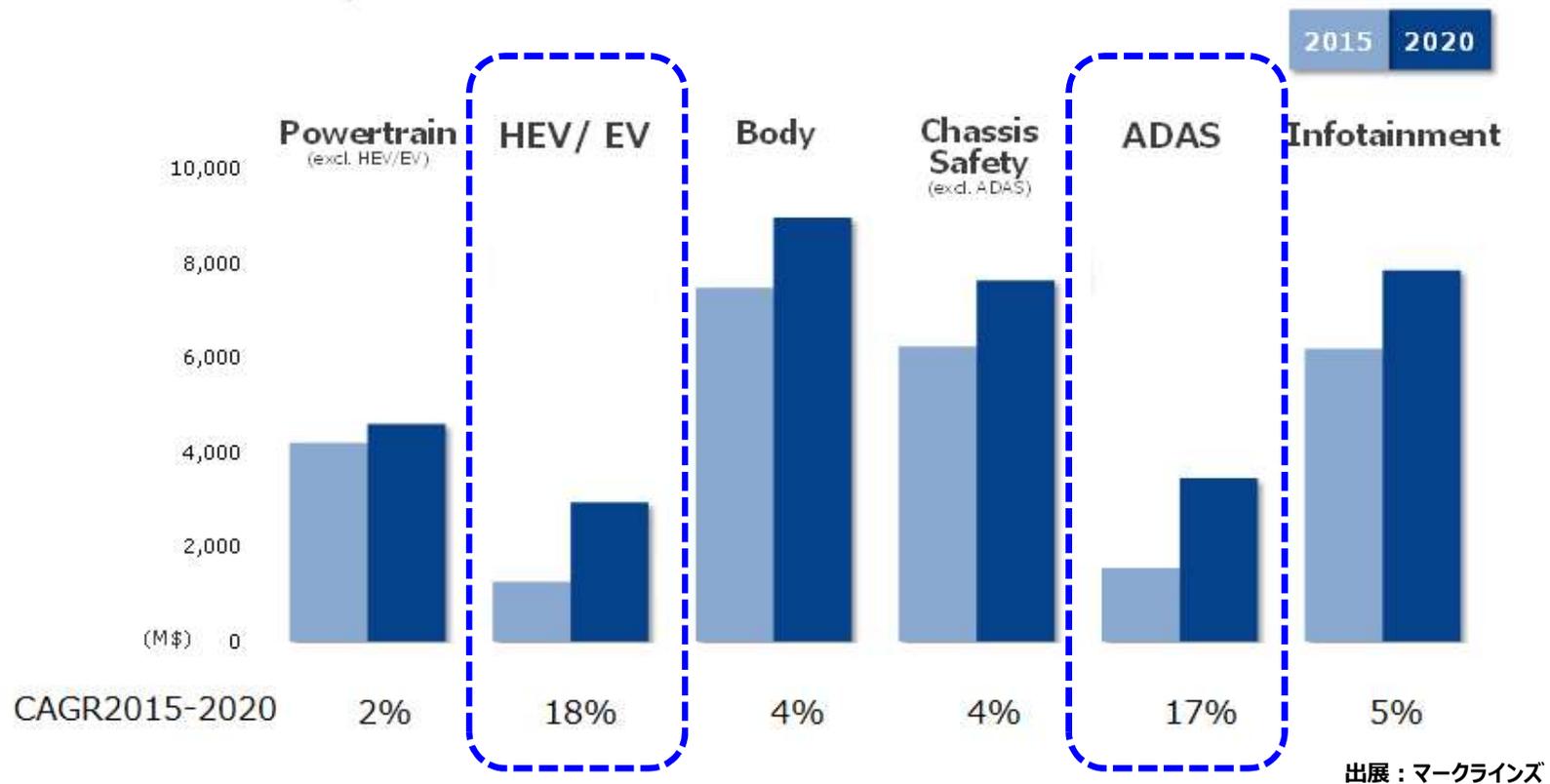
対象：TDKラムダ社製 電源製品

※ 2019年10月から量産開始を予定

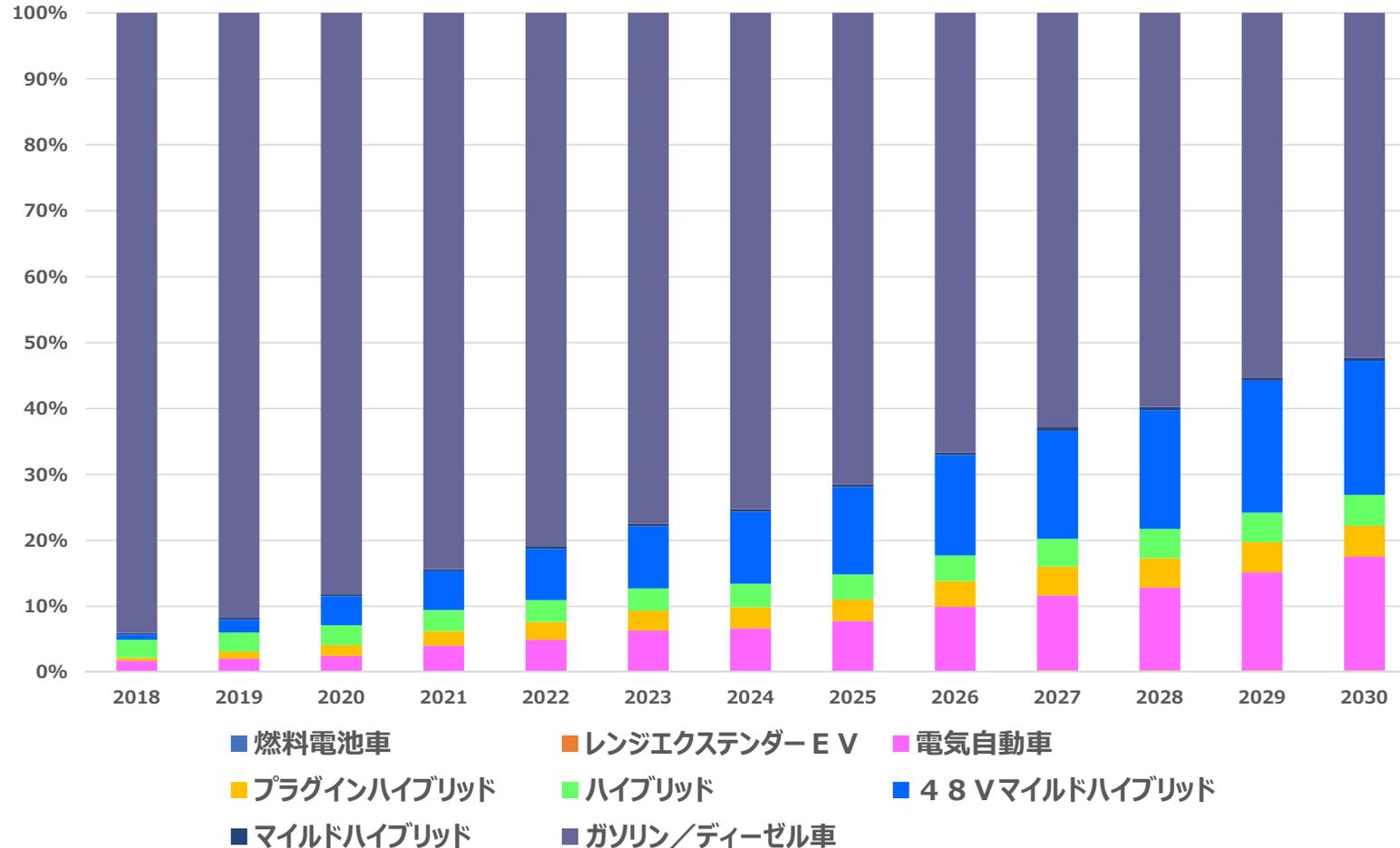


車載エレクトロニクスの動向

主要仕入先と共に成長市場と共に成長市場の
HEV/EV、ADASを集中攻略！

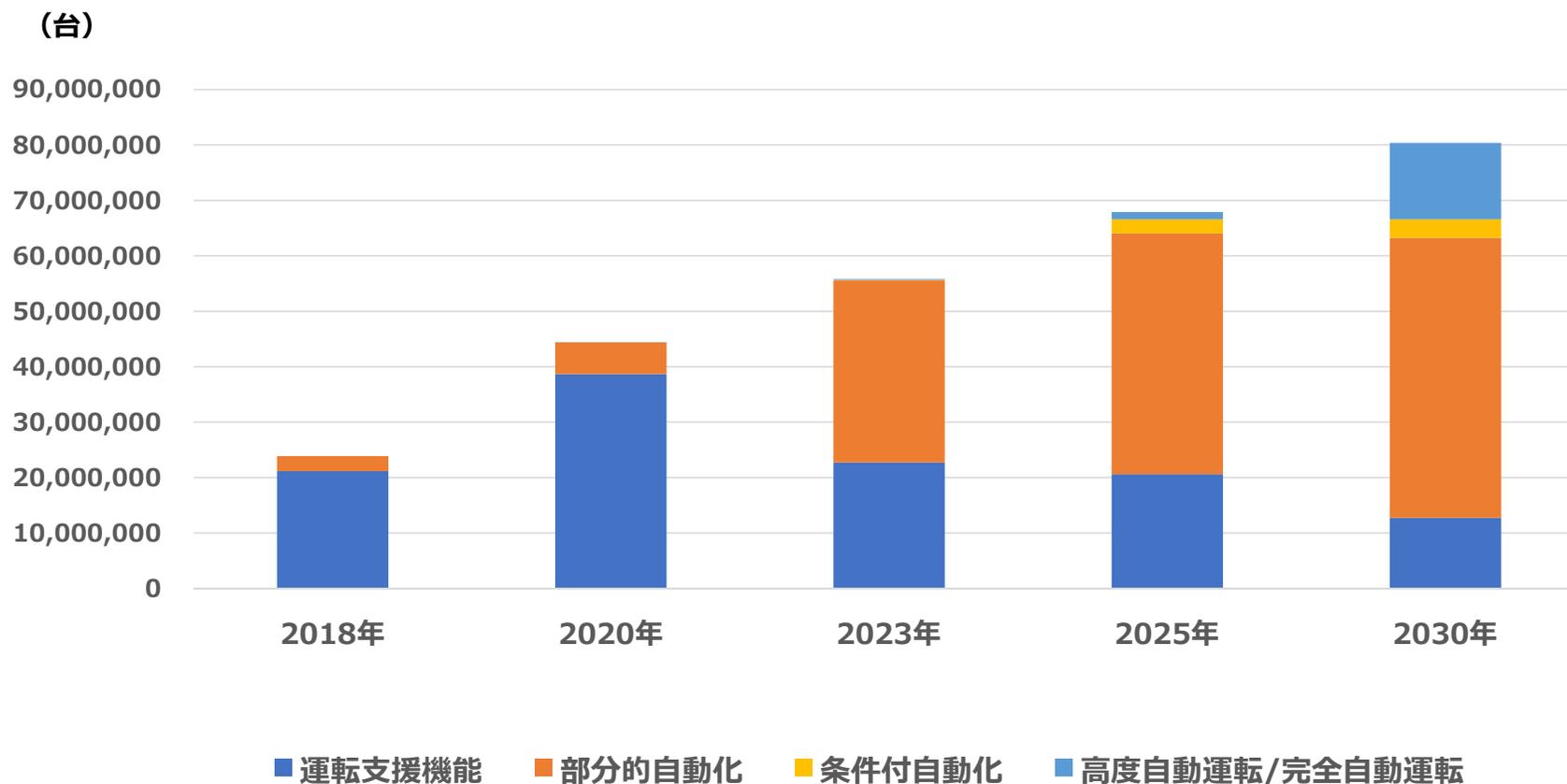


乗用車販売に占めるパワートレインの構成比予想 (W/W)



※マークラインズ等各種資料を元に当社にて作成

ADAS／自動運転システム市場の予測（W/W）

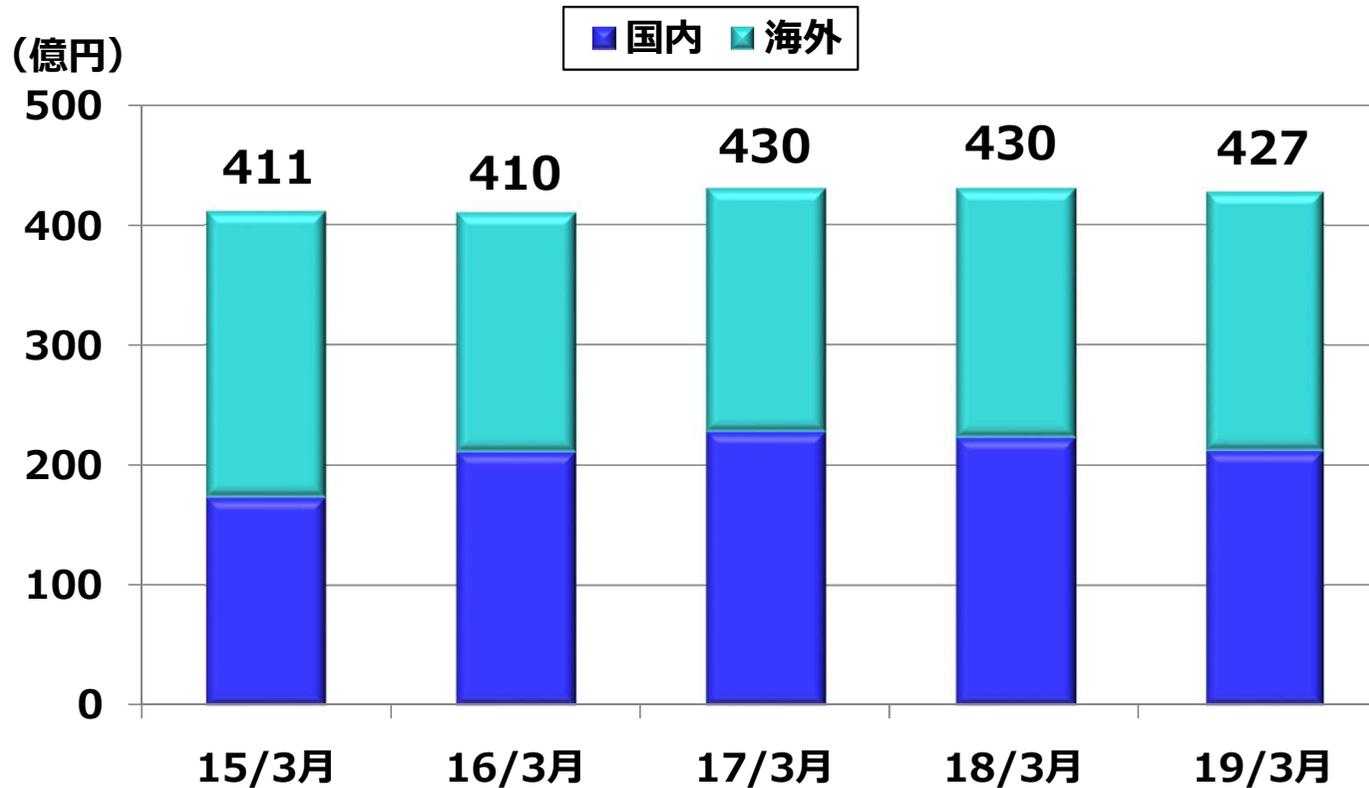


※各種資料を元に当社にて作成

車載ビジネス売上推移

【車載分野 売上推移】

- ・自動運転関連のADAS、環境対応のHEV/EV関連は伸長傾向
- ・当社実績は、海外市場は微増も、国内主要顧客向けが前期比減

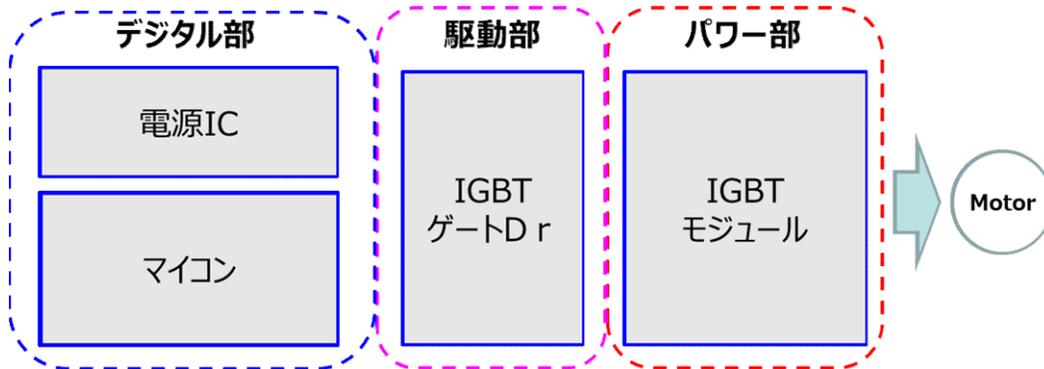


成長分野へのソリューション構築（EV制御）

EV駆動制御開発を目指すお客様に、仕入先の新規戦略デバイスを
一早く搭載した開発ソリューションを提供。国内外のビジネス開発を推進する。

求められるインバータ構成

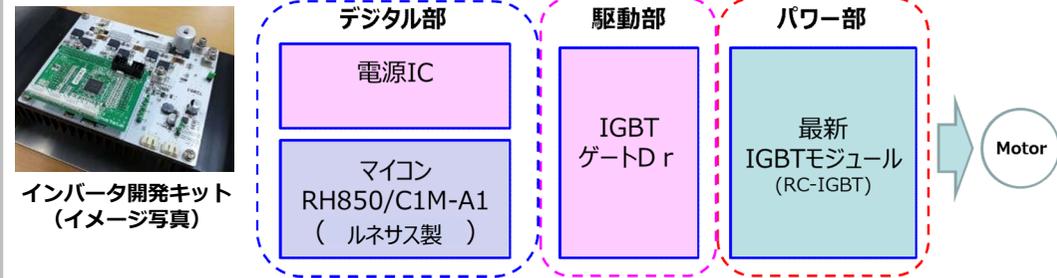
【EVトラクションモータ・インバータ構成】



パワーエレクトロニクス製品の提供と
制御S/Wによる開発TAT短縮提案は最重要

開発ソリューション提供によるビジネス施策

- ・機能評価可能なインバータ開発キットを提供し、開発TAT短縮に貢献
- ・ルネサス、最新IGBTモジュールなどの仕入先戦略デバイスを搭載したシステムで、デバイスビジネスを顕著に推進



ターゲット顧客：



日本電産エリシス様 等



トラクション
モータインバータ



電動化を加速する
OEM、Tier1



成長分野へのソリューション構築 (ADAS)

コックピット・キャビン(車室内)の革新は、システムの大規模化と複雑化を加速

当社車載SoC搭載のシステム開発キットで、国内外のビジネスを推進

求められる課題解決

【増大化・複雑化するS/Wの開発効率UP】



【高速化するH/Wの実現】



開発ソリューション提供によるビジネス施策

左記課題を解決する新光オリジナルのシステム開発キット (SDK) で、お客様の開発を総合的に支援

SW:仮想化OS制御ソリューション

QNX Hypervisor制御提供
エッジコンピューティングの器となるOS切替技術を搭載。
顧客へOS切替技術の実装支援

HW:SoC-DRAM設計ソリューション

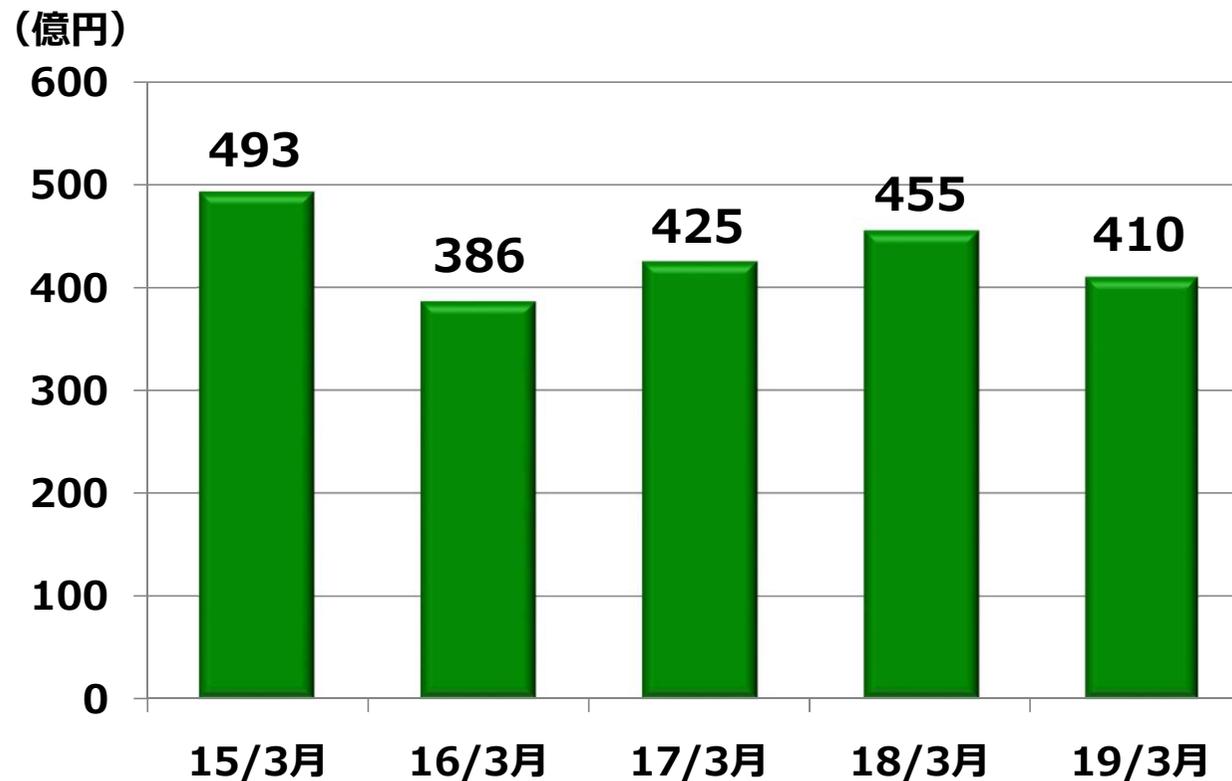
LP-DDR4設計リファレンス
SoCとLP-DDR4、eMMC等の高速I/F、高密度設計を実現したリファレンスボードの提供



産業関連ビジネス売上推移

【産業分野 売上推移】

- ・中国市場の冷え込みにより、産業関連顧客のビジネス減少



※産業分野に含まれる顧客
工作機械、半導体製造装置、医療機器、スマートメーター等

LoRaWAN™ IoT ソリューションの拡大

マルチゲートウェイシステム
によるエリア拡大と、実績ある
鳥獣被害インフラを活用した
システムの拡大！



既存インフラ
(鳥獣被害対策)

NEW

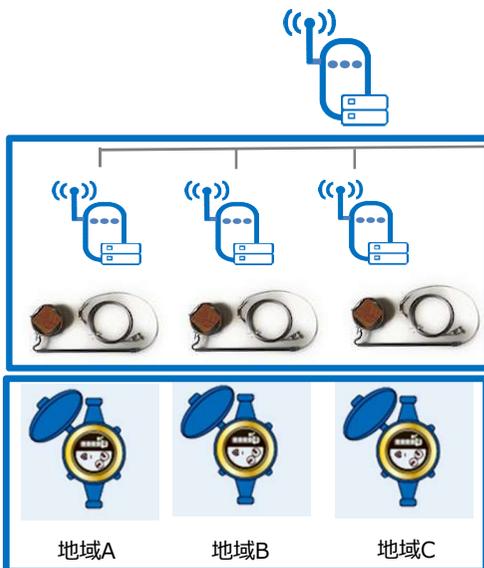
水道メーターの実証を開始

◆鳥獣被害対策ソリューションの
LoRaWAN™インフラを有効活用、
検針困難な地域へ対応！

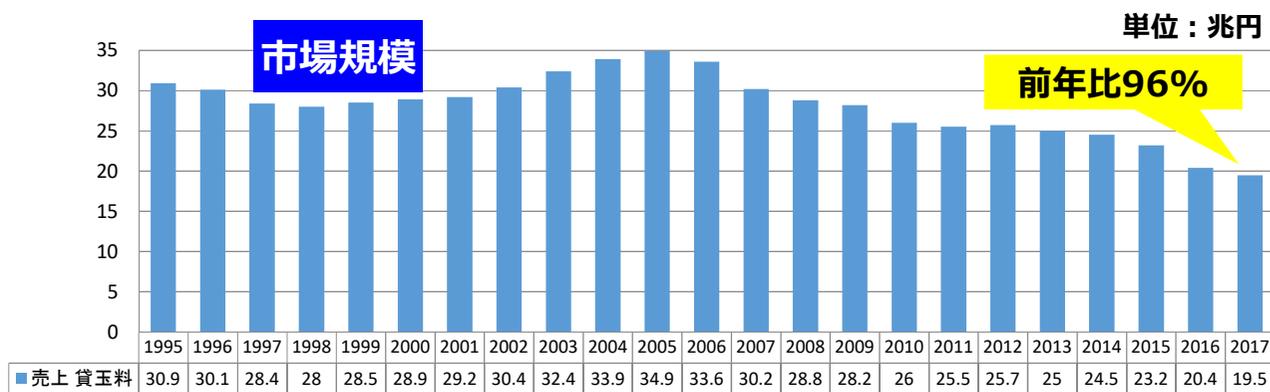
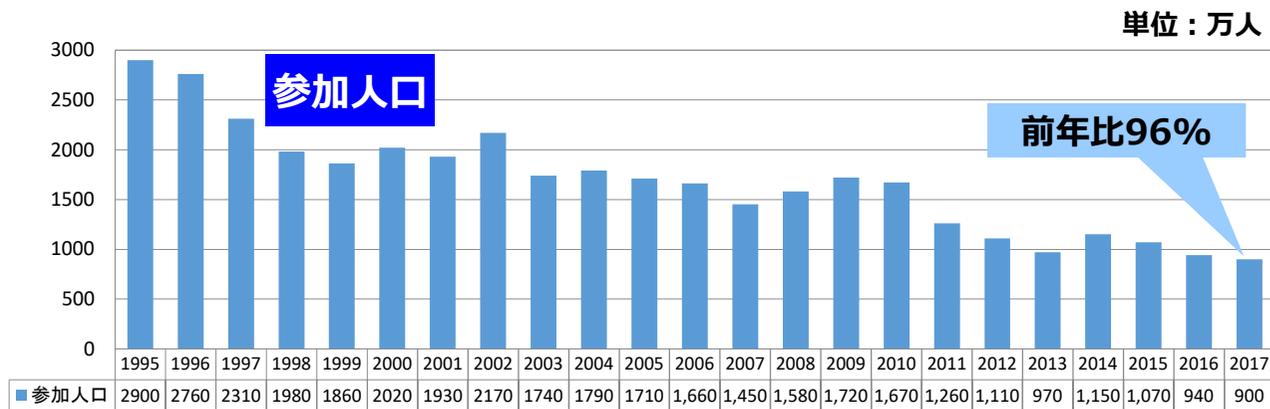
◆LoRaWAN™ 対応
水道メータ検針システム

◆時期：2020年春以降

※新光商事、いなあいネット、大手水道メータA社の3社で推進中。



娯楽機器市場動向（業界全体）



- ・2017年度パチンコ設置台数は前年比97%、パチスロ設置台数は前年比99.7%
- ・当社は、先端技術や要素技術を基に、お客様から求められるソリューション開発を推進

※2018年版 矢野経済研究所資料より

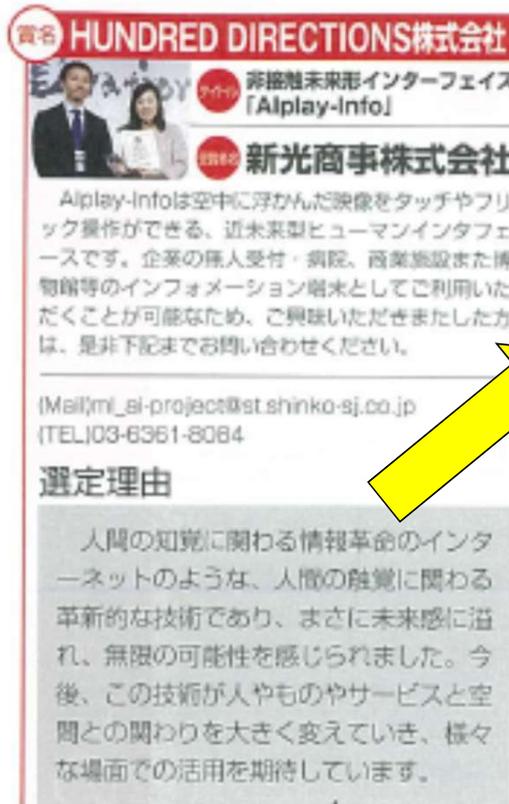
今後の施策

- ルネサスエレクトロニクスビジネスについて
- 各マーケット別ビジネスの状況について
- **企画提案型ソリューションプロバイダーへ**

企画提案型ソリューションプロバイダーへ

AIplay-Infoが異能（Inno）vation企業賞受賞

週刊アスキー特別編集 2019春の超お買物特大号に掲載



選定理由

人間の知覚に関わる情報革命のインターネットのような、人間の触覚に関わる革新的な技術であり、まさに未来感に溢れ、無限の可能性を感じられました。今後、この技術が人やものやサービスと空間との関りを大きく変えていき、様々な場面での活用を期待しています。

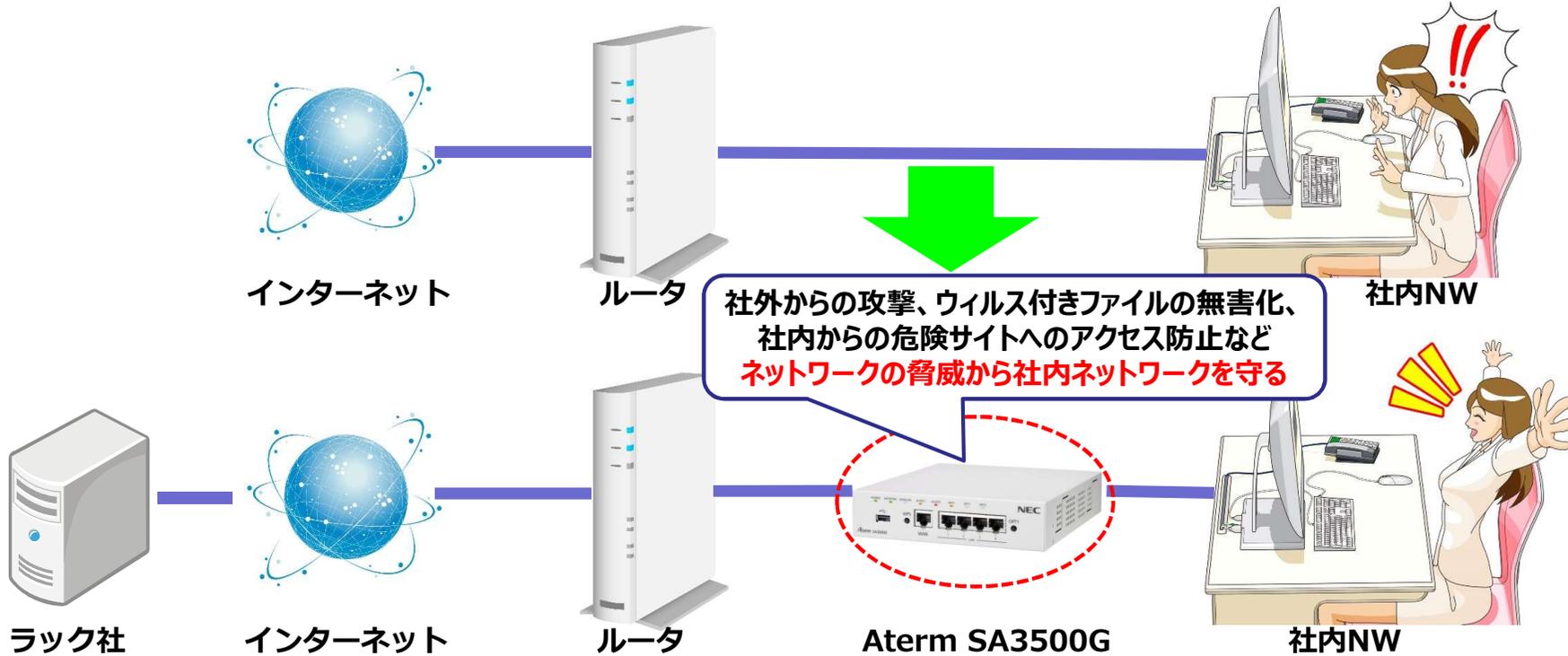
提供：週刊アスキー

IoTセキュリティ機器 NEC Aterm SA3500Gの拡販

～簡単！速い！安心！～

1. かんたん導入：ルーターと社内NWの間に入れるだけ
2. ハイコストパフォーマンス：セキュリティ機能ON状態で高スループットを実現
3. 安心の自動更新：NECの協業 ラック社によるセキュリティ機能の自動更新

セキュリティ脅威は感じていたがコストや運用管理負担面で導入に躊躇していた企業に向けて！



Aterm SA3500G 無償トライアルサービス付き

モデルベース開発（MBD）



(参考) LEGO®MINDSTORMS®EV3

セグウェイにも利用されている制御理論をもとに2輪倒立振子ロボットに対し、モデルベース開発（MBD）を用いて自律した姿勢制御を実現。

IoT・ロボット・自動運転など、多機能化や高性能化に追従すべく、開発支援を含む次世代のソリューションに取り組んでいきます。

LEGO 及び MINDSTORMSは LEGO GROUPの登録商標です。

2020年3月期の見通し

2020年3月期の見通し

- 業績見通しについて
- 中期計画について
- 株主還元について

2020年3月期の見通し

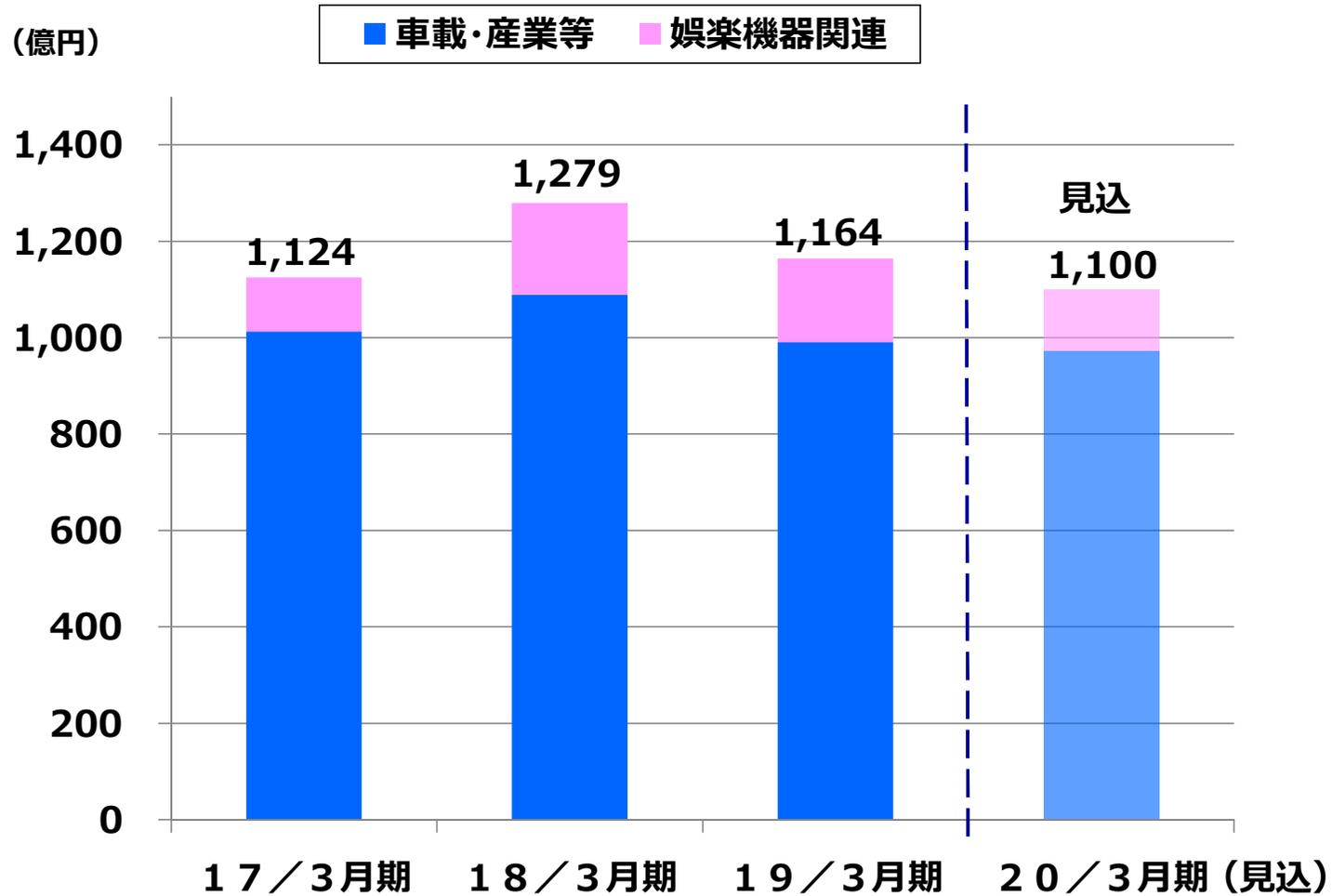
- **業績見通しについて**
- 中期計画について
- 株主還元について

通期業績見通し

(百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 見込	前期比	増減額
売上高	116,405	110,000	94%	△ 6,405
営業利益	2,442	1,500	61%	△ 942
経常利益	2,299	1,560	68%	△ 739
当期純利益	1,460	1,000	68%	△ 460
1株当たり 当期純利益	72円28銭	51円97銭	—	△20円31銭

通期業績見通し（売上推移見込）



2020年3月期の見通し

- 業績見通しについて
- **中期計画について**
- 株主還元について

第69期 中期経営計画（数値目標）

指標	業績予想 2019年度	中期計画数値目標 2021年度(第69期)
売上高	1,100億円	1,400億円
当期純利益	10億円	28億円
ROE	(2.0%)	5.0%

本中期計画の基本戦略並びに行動指針に関しては、HPに
開示しております。

https://www.shinko-sj.co.jp/pdf/csr/management_strategy_20190124.pdf

2020年3月期の見通し

- 業績見通しについて
- 中期計画について
- **株主還元について**

株主還元について

● 1株当たり配当金

	2020年3月期 予想
第2四半期	27円00銭
期末	28円00銭
年間	55円00銭

● 2020年3月期の配当性向105.8% (予想)

ご清聴ありがとうございました。

連絡先

新光商事株式会社

取締役 正木 輝

企画室長 一色 修志

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: t-masaki@st.shinko-sj.co.jp

shuji.issiki@st.shinko-sj.co.jp

住所：〒141-8540

東京都品川区大崎1-2-2

アートビレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <http://www.shinko-sj.co.jp>